

榛原総合病院の新しい試み

「治療から予防へ」。21世紀の医療は、予防の時代と考えられています。皆さんの健康を守るため、疾病の早期発見、早期治療を目指してさまざまな取り組みを始めています。

県内初の「高性能乳房検査システム」を導入

今年7月に、榛原総合病院が導入した超音波診断装置は県内で初めて、国内でもまだ十数台しか配備されていない超高性能機種です。これまでの乳房超音波検査と比較して、

- ① 検査時の受診者が受ける痛みが軽減される。
 - ② 診断の精度が飛躍的に向上する。
 - ③ 個人のデータがまとめて保存され、時点時点の経過を見るのが可能になる。
- などの利点がありますので、ぜひ利用してください。



高性能乳房検査システムで痛みを大幅に軽減

サタデー・ドック開始

仕事を休まなくても、健診を受けることができるため、全国的に需要が高まっているサタデー（土曜日）ドック。同院では、9月から土曜日に人間ドックや健診を受診できるようにになり、便利になりました。

この機会に、自分の健康状態を再度確認してください。

多彩なオプション検査

一人一人のニーズにきめ細かく対応したいという同院の思いから、オプション検査がこれまでに比べて格段に充実しました。

世界最新鋭、最高レベルの320列CT狭心症検査をはじめ睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査など、新しい検査がこれまでの2倍以上の43種類に増加。ドックを受診しなくても、一つの検査だけでも受診することが可能です。

豊富な検査の一部を紹介いたします。

■320列CTによる狭心症検査

日本人の死亡原因の第2位が心臓病であり、平成22年の心臓病による死亡者数は、約16万人、死亡総数の16%を占めました。中でも、急性心筋梗塞による犠牲者が約4万3000人であり、心筋梗塞の一步手前の予備軍と言われているのが、狭心症です。

これまでの狭心症診断の切り札である、「心臓カテーテル検査（特殊な細い検査用の管であるカテーテルを心臓まで挿入して、血管造影や新機能測定を行う検査）」は入院を必要とし、容易に受けられる検査ではありませんでした。

また、従来のCTでは、心臓全体を撮影し終わるまでに時間がかかり過ぎ、心臓の動きについていけず、つぎはぎの合成写真でしか心臓を映し出すことができませんでした。しかし、この320列CTによって初めて、「0・35秒」という一瞬のうちに、一枚の写真で心臓全体を映し出すこと



320列CTでの検査の様子

が可能になり、心臓カテーテル検査をやらなくても、狭心症の診断が可能になりました。この機械は、現在国内に数十台しか配備されておらず、所有する病院の多くは狭心症を強く疑う症例にのみ使用しているため、健康な人がドックなどで検査を受けることができる病院は榛原総合病院を含め、わずかです。

この検査により、狭心症を早期に発見し、一人でも多くの患者さんを救うことが榛原総合病院の願いです。

■睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査

中年以降の男性の25人に1人、女性の50人に1人が睡眠時無呼吸症候群（SAS）といわれています。特に30〜50歳代に急増中で、国内の潜在患者数は100万人から200万人と推測されています。

SASとは、「睡眠時」に「無呼吸」状態になる病気です。10秒以上続く無呼吸が睡眠1時間当たり平均して5回以上起こり、これにより日中の眠気などの症状がある方は、SASと診断されます。無呼吸が続くことで体に負荷がかかり、生活習慣病になることや、昼間の眠気による事故（交通事故、労災事故）に関係するため、社会的にも問題となっています。

■内臓脂肪CT検査

メタボリック・シンドローム（内臓脂肪症候群）の疑いのある人は、全国で約2010万人といわれています。

内臓脂肪の蓄積は、動脈硬化・狭心症・心筋梗塞・脳梗塞・脂肪肝・糖尿病・高血圧・脂質異常症（高脂血症）、そして多くのがんの発症に、深く関わっています。

腹囲の測定だけでは分からない「隠れ肥満」の方もおり、X線CTスキャンを使って腹部の断面像を撮影しないと正確に内臓脂肪の蓄積を判断できません。苦痛もなく、X線被曝も少ない安全な検査ですので、自分の内臓脂肪量を知り、健康管理にお役立てください。

■家庭医療科を新設しました

9月から同院の今村院長による「家庭医療科」の外來診療を開始しました。

体調が悪いとき、「何科を受診したらいいのだろう」「どんな検査をされるのだろう」など

どと不安に思い、病院へ行くことを悩むことはありませんか。そのようなときは、気持ちを支えにして、まず家庭医療科にお越しください。

家庭医療科は、産科や小児科、内科、外科を含めた総合的な診療科です。赤ちゃんからお年寄りまで家族全員を対象として、妊婦検診や発熱した子ども、生活習慣病など日常的によくある病気やけがの診療を行います。

診察の結果、専門的な検査や治療が必要な場合は、どんな検査や治療が考えられるかを説明し、適切な専門科を紹介いたします。

診察日 毎週木曜日
受付時間 午前8時〜午前11時
担当医 今村正敏院長



家庭医療科の診察。超音波を用いた診察も実施

トピックス①

インフルエンザ予防接種

今年もインフルエンザの流行の季節が近づいてきました。流行する前に接種してください。

〔大人の場合〕

実施期間 平成25年1月31日
受付 毎週月〜金 午後2時〜午後3時
*予約は必要ありません。
料金 ▼65歳以上の希望者および60歳以上65歳未満で心肺機能に障害を持ち身体障害者1級相当の方 1500円（受診券持参の場合）
▼一般 3150円

〔小児の場合〕

予約制となります。
実施日 毎週火、金 午後3時〜午後4時
予約 毎週月〜金 午前8時15分〜正午
*電話予約が可能です。
料金 ▼1回目 3150円 ▼2回目 2550円

問い合わせ 榛原総合病院 医事課 ☎(22) 11331

助産師を募集します

募集資格 助産師
応募方法 履歴書（写真添付）、免許証の写し（有資格者）、卒業見込証明書および成績証明書（資格取得見込みの方）を用意し、問い合わせ先まで連絡する。

選考方法 面接
勤務体制 3交替制（一部2交替制）
休暇 年間105日
待遇 ▼基本給 20万7600円 ▼調整手当 2万6988円 ※経験者は、経験年数に応じた加算あり。
諸手当 夜勤手当、時間外手当、住宅手当、家族手当、通勤手当 など
*経験年数に応じて、地域手当を支給。

昇給 年1回
賞与 年2回
福利厚生 職員互助会、健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、グループ共済、各種保険団体割引あり
その他 看護宿舎および24時間体制の保育施設を完備
問い合わせ 榛原総合病院 総務課 ☎(22) 11331

*写真は、撮影のため衣服を着用しており、実際とは異なります。